



ふたのとう

会報
第17号
2026.5

秋田県更生保護女性連盟



設立60周年記念号

60周年記念式典挨拶 令和7年11月6日

秋田県更生保護女性連盟 会長 齊藤 正子

昭和39年当時の香淳皇后様より賜りました「きずつきし 心の子らを いだきよする 母ともなりて いくしみ まなむ」この御歌は、わたくし達更女会員の心の原点であるとともに、常に活動の基本であり、指針であります。

その心を大切に育みながら、秋田保護観察所所長富田潤一様、更生保護関係団体、前会長太田宥子様、歴代秋田県更生保護女性連盟役員の方々、県内24地区からご出席いただきました会員の皆様と共に、「秋田県更生保護女性連盟設立60周年記念式典」を盛大に開催できますことは、この上ない喜びであります。

昭和39年「全国更生保護婦人協議会」が発足し、秋田県は翌年、昭和40年11月16日、当時の秋田県知事 小畑勇二郎夫人、好子様が会長として礎をつくられました。本日、ご出席を賜りました小畑悟様のご母堂様です。小畑様は、お母様の尊いご意志を引き継がれ「更生保護」にご造詣が深く、常日頃からわたくし達更女会のみならず、更生保護関係団体にも多大なるご理解とご尽力を頂いております。この度の記念式典にあたりまして、物心両面から厚い応援をいただきました。

また本日は、更生保護活動をご理解くださり、様々な形でご協賛くださいました企業代表の方々からもご出席をいただいておりますことに、心から感謝と御礼申し上げます。

更女会が発足いたしました60年前とは、昭和、平成、令和と、時代も変わり、社会の流れも速くなり、それに伴って、人々の心情も、付き合い方も変化してまいりました。その様な状況の中、わたくし達更女会にも、会員の減少、高齢化など厳しい時代の波が押し寄せております。

しかし、こうして60周年を迎えることが出来たのは、地域社会になくてはならないボランティア団体として社会に認められている証ではないでしょうか。

わたくし達更女会は、今まで以上に、生きづらさを抱えている人たち、困難を抱えている人たち、そして、孤独な人たちにもっと目を向け、人や、地域に寄り添った活動をすることが、日本更生保護女性連盟千葉理事長が提唱された「地域を編む」ことに繋がっていくのではないかと思います。記念講演として「長信田の森心療クリニック副院長水野純一郎先生」のご講演を企画いたしました。大学卒業後、法務教官として神奈川医療少年院に入職された経験からも、今後、わたくし達の「地域を編む」活動の道しるべにもなると思います。

本日は、歴代会長の代表として太田宥子様、またその時代を支えてくださいました、副会長様や事務局の皆様のご参加もいただいております。その当時を偲びながら、思い出話に花を咲かせてくだされば幸いです。

結びになりますが、社会が変わり、どんな困難などが待ち受けようとも、わたくし達更女会は、創意工夫して歩みを続け、新たな世代に、「更生保護の心」をしっかりと、受け継いでいくことを使命と思い定め、千葉理事長が『日更女だより102号』に「昭和100年から次の100年へ 人間が生きている限り 更女は不滅です。」と書かれたように、会員の皆様と共に、秋田県更生保護事業発展のため微力ではありますが力強く、あらたな一歩を踏み出すことをお誓い申し上げ、挨拶といたします。

(11月6日記念式典挨拶より抜粋)



記念式典

祝辞

秋田県更生保護女性連盟 設立60周年記念式典挨拶

秋田保護観察所長 富田 潤一



秋田県更生保護女性連盟設立60周年記念式典開催に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

秋田県更生保護女性連盟が、齊藤会長ほか役員の皆様を中心に、県下24地区の地区更生保護女性会を取りまとめ、その先頭に立って活動を継続し、本年11月設立60周年を迎えますことを、心からお祝い申し上げます。

また、大変ご多忙の中本日も列席賜りましたご来賓の皆様には、国の更生保護行政及び秋田県の更生保護女性会活動に様々な形でご支援いただいておりますこと、深く感謝申し上げます。

更生保護女性会は、本年9月秋田市において開催されました「東北地方更生保護女性会員研修」にご講演いただいた日本更生保護女性連盟千葉景子理事長の言葉のとおり、法律や行政の指導によることなく自由闊達に活動しております。その活動は、ひとえに地域の犯罪予防や青少年の健全育成のために貢献したいという一人一人の熱き思いと、更生保護女性会綱領の理念に根ざしており、県下24地区会がそれぞれ工夫を凝らし、明るい社会作りのために、様々な活動を展開していると承知しており、いつものことですが、みなぎる更女パワーに深く感服する次第です。

秋田県更生保護女性連盟の歴年の活動は、地域の犯罪予防のため、また青少年の健全育成のため、60年もの間、時代の変化に対応しつつも、更女活動の根幹を見失うことなく、脈々と受け継がれ、現在に至っているのではと拝察いたします。

このような伝統が、歴代の連盟会長、地区会長の皆様を初め、秋田県下の更生保護女性会会員の皆様一人一人の不断の努力によって、連綿と受け継がれておりますことに深く敬意を表する次第です。

更生保護の制度、すなわち行政の枠組みと役割は、この20年弱の間、激変しております。他方、更生保護女性会を初めとした更生保護民間ボランティアの理念は、不幸にも罪を犯した地域の人々を、地域の隣人として受け入れるというもので、変わることなく普遍的なものとして受け継がれております。

秋田県更生保護女性連盟が、時代の変化に対応しつつも、この普遍的な理念の下、次の10周年後に向けてますます発展するとともに、秋田県更女会員の皆様ひとりひとりが、それぞれの更女活動に誇りを持ちつつ、ご自身が楽しみながら取り組んでいただき、その結果、県内を笑顔一杯にさせていただくことを、私は願ってやみません。

結びに、本日も参列の皆様のご健勝とご活躍並びに秋田県下の安心安全を祈念いたしまして、秋田保護観察所の挨拶といたします。

本日は誠にありがとうございます。



記念講演

演題 「青少年の健全育成と地域の関わり方について」

講師 長信田の森心療クリニック 副院長 水野 淳一郎 氏

◎講師プロフィール

大学卒業後、法務教官として神奈川医療少年院に入職。

その後、医療機関に転職し、アルコール依存症・薬物依存症の治療に携わる。2001年現院長と共に秋田県三種町の熊が出る森の中に長信田(ながしだ)の森心療クリニックを開院する。

それから約24年間、日々不登校・引きこもりの若者たちとかかわり格闘して来た。「目の前の人から学ぶ」をモットーに、共に動き、汗をかき、時に涙を流し、終わらぬ青春を過ごしている。

精神保健福祉士・公認心理師 昭和41年1月19日生まれ



記念祝賀会

祝辞

「設立六十周年にあたり」

更生保護法人秋田県更生保護援護協会 理事長・加賀谷 文秋



この度、秋田県更生保護女性連盟が創立六十周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げますとともに、この間、秋田県更生保護援護協会に対しまして、ご協力ご支援をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

貴連盟は、昭和四十年に更生保護婦人協議会として小畑好子会長のもと発足して以来、常に「青少年に母の愛を」というスローガンを掲げ、今日まで様々な活動をしてきましたことに、会員の方々のやさしいまなざしを感じます。

時代とともに犯罪や非行を犯した人々たちの資質やとりまく環境は変化しつつも、その間会員の皆様は母としての慈愛の温もりに満ちた活動がいかにか立ち直ろうとする人たちの支えになったことでしょう。このように更生保護女性会は地域に根ざした活動を行う更生保護にとってなくてはならない大きな存在であります。

秋田県更生保護女性連盟の皆様におかれましては、齊藤正子会長をはじめ各地区更生保護女性会や更生保護関係機関・団体といっそうの連携を図られ、非行や犯罪のない地域社会づくりにご活躍されますこと、心よりお祈りいたします。

終わりに秋田県更生保護女性連盟会員皆さまの益々のご健勝と更なる飛躍をご祈念いたしましてお祝いのことばいたします。



お祝いメッセージ

法務大臣 平口 洋

秋田県更生保護女性連盟設立60周年記念祝賀会の開催を心からお祝い申し上げます。

平素から皆様方が、長年にわたり、女性の立場から罪を犯した人たちや非行のある少年の立ち直りに協力し、犯罪のない明るい社会の実現のため大きな貢献をしてこられたことに対し、深く感謝の意を表しますとともに、今後ますます御健康に留意され、御活躍されることを祈ります。

一般社団法人 日本更生保護女性連盟 理事長 千葉 景子

このたび、秋田県更生保護女性連盟結成60周年式典がかくも盛大に開催されましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴連盟は、昭和40年に発足し、爾来、地域の中であたたかい見守りや支援の手を差し伸べてこられました。

本年、60周年という大きな節目の年を迎えるにあたり、長年にわたる皆さま方のご貢献・ご尽力に深く敬意を表します。

困難を抱える方々に寄り添い続けてこられたその姿勢は、まさに地域の誇りであり、未来を受け継ぐべき大切な営みです。

皆様が、今日の佳き日を、大切なお仲間とともに和やかに賑やかに、そして誇らしく迎えておられることを、心より嬉しく思っております。

これからも皆様の活動が、地域の希望と信頼の光となって輝き続けますことを、心よりお祈り申し上げます。

未来に向けて、また手を携えてまいりましょう。本日は誠におめでとうございます。

東北地方更生保護女性連盟 会長 川野 秀子

この度は、『秋田県更生保護女性連盟60周年』迎えられましたこと、誠にありがとうございます。

また、本年9月に開催されました東北地方更生保護女性会員研修会では、秋田更女の皆様には大変お世話になりました。齊藤会長の下、秋田更女一丸となり細部にわたる見事な運営にて無事故・大成功に研修を終えることができましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、60周年を迎えるにあたり、今日まで様々な活動に取り組み、新たな歴史を築き積み上げられてこられたことと思います。あらためまして歴代会長のご苦勞に敬意を表するとともに、各地区の違いや個性を超えて更生保護の志に結束しバトンを繋ぎながら、力を発揮してこられた会員の皆さまにエールをお送りしたいと思います。これからも更女の底力を十分発揮して次の10年、20年と節目を刻みながら、共に歩みを進めていきたいと思っております。そのためにも、本日を明日へとつながる新たなスタートとし、東北を牽引していただきますよう切に願います。

結びに、秋田県更生保護女性連盟の一層のご発展と、皆さまの益々のご健勝をお祈り申し上げます。

祝賀会



乾杯
秋田県保護司会連合会
金山 智紀 会長



祝辞
前秋田県更生保護女性連盟
太田 宥子 会長



県南地区参加者



秋田県女性連盟設立60周年記念事業として
秋田赤十字乳児院に寄付金を贈呈



県北地区参加者

県央地区参加者

